

市町村名	氏名

添付書類

「牛・豚・いのしし・めん羊・山羊・鹿・鶏・鳥類用」

※ 小規模所有者（豚、いのしし、めん羊、山羊、鹿：6頭未満、鶏、鳥類：100羽未満、だちょう：10羽未満）の飼養者は、当該様式の記載は不要です。

1 農場平面図

- ① 飼養衛生管理基準パンフレットのイメージ図を参考に、農場敷地全体の模式図を記載してください。
- ② 図内に、衛生管理区域境界線とその出入口、消毒設備の設置箇所を明記してください。
- ③ 図内に、畜舎の大きさを記載してください（縦○○m×横○○m等）。

A large grid consisting of 20 columns and 20 rows of small squares, intended for drawing the layout of a farm or agricultural property.

裏面へ

※ 選択肢があるものについては、あてはまるものに○を記してください。「その他」の項目がある場合には、() 内に具体的な内容を記入してください。

2 関係者以外を衛生管理区域に立ち入らせないようにする方法・衛生管理区域に立ち入った者が家畜に接触する機会を最小限とする措置の内容

衛生管理区域の区分方法 :	柵 / ロープ / プランター / 白線 / 消石灰帯 / その他 ()
立入制限の表示方法 :	立て看板 / 工事用カラーコーンの設置 / その他 ()
畜舎への立入制限方法 :	畜舎出入口の戸締り / 立入者への付き添い / 畜舎出入口への看板 / その他 ()
その他 :	()

3 衛生管理区域出入口付近・畜舎に設置した消毒設備の種類

衛生管理区域出入り口 :	消毒薬噴霧器 / 車両用消毒槽 / 消毒ゲート / 消毒マット / 消石灰帯 / 踏込み消毒槽 / その他 ()
畜舎出入り口 :	消毒薬噴霧器 / 消毒マット / 踏込み消毒槽 / 手指消毒スプレー / その他 ()

4 畜舎ごとの家畜の飼養密度（畜舎ごとに記載）

(畜舎区分)	(畜舎の面積)	(飼養頭羽数)	(飼育密度)
_____	m^2 (×)	÷ 頭羽 =	m^2 / 頭羽
_____	m^2 (×)	÷ 頭羽 =	m^2 / 頭羽

5 家畜伝染病発生時における埋却用地の確保状況

① 埋却予定地の有無 :	有 / 無		
所在地 :			
② 埋却予定地が自己所有でない場合			
所有者の氏名 :			
契約内容 :	書面契約あり (契約書の写しを添付) / 承諾は得ているが契約はしていない		
③ 埋却予定地の現在の利用状況・面積・農場からの距離			
利用状況 :	山林 / 原野 / 空地 / 採草地 / 放牧地 / 休耕田 / 畑 / その他 ()		
面積 :	m^2	農場からの距離 :	km
④ 近隣住民や関係者への説明・承諾状況 :			
説明し承諾を得ている / 説明しているが承諾は得ていない / 説明していない / その他 ()			
⑤ 参考事項 :			

6 家畜伝染病発生時における焼却又は化製処理の準備措置： 有 / 無

① 施設の名称 :			
施設の所在地 :	農場からの距離 :		km
② 処理施設の利用について、施設側への説明・承諾状況 :			
説明し承諾を得ている / 説明しているが承諾は得ていない / 説明していない / その他 ()			
③ 近隣住民や関係者への説明・承諾状況 :			
説明し承諾を得ている / 説明しているが承諾は得ていない / 説明していない / その他 ()			
7 埋却地・焼却または化製処理施設の確保ができていない場合、これらを確保するための取組状況			
埋却地の購入を検討している / 埋却地としての利用を地権者に相談している / 候補用地を探している / 役場等関係者間で埋却予定地の確保について協議をしている / 焼却施設等を探している / その他 ()			

8 農場ごとに作成する飼養衛生管理マニュアル

大規模所有者の場合（成牛200頭以上、育成牛、豚、いのしし、めん羊、山羊3,000頭以上、鶏・うずら10万羽以上、あひる・きじ・だちょう・ほろほろ鳥・七面鳥1万羽以上）	
1 担当獣医師について	
氏名 :	
所属 :	
2 特定症状を確認した場合に、家畜保健衛生所へ直ちに通報することを規定したものの写し	